

平成28年度(2016年度)

管理事業名	病院債管理事業			総合計画の体系	第3章 健康で安心して暮らせるまちづくり 第6節 健康な暮らしを支えるまちづくり
主な歳出予算科目	病院事業債管理特別会計	(款) 1	貸付金	(項) 1	貸付金 (目) 1 病院事業貸付金
部局名	健康医療部	予算執行所属	地域医療推進室		
予算大事業名	上記以外の歳出予算科目及び予算大事業名 (款)公債費(項)公債費(目)元金 元金償還事業(元金) (款)公債費(項)公債費(目)利子 長期債利子償還事業(利子)				
事業の目的と概要 地方独立行政法人法の規定により、地方独立行政法人市立吹田市民病院(以下「市民病院」という。)は、設立団体である本市からしか長期借入ができないことから、今後も市は市民病院の安定的な経営のため貸付を行い、その償還元金及び利子の管理を行う必要があります。					

I 事業の成果(実績)

指標名	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	成果指標の定義
病院事業債管理特別会計残高	千円	3,842,546	3,661,386	4,020,689	市民病院に対する貸付金の残高
成果の説明	市民病院への貸付金は、返済計画に基づき、市民病院から元利償還を受けていますが、新病院建設工事費等により貸付金額が増額したことから、その残高も増額しています。				

II 財務情報

◆行政コスト計算書

(単位:千円)

勘定科目	平成26年度	平成27年度 A	平成28年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	-
国庫支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
府支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	72,655	70,112	66,734	△3,378
その他	-	-	-	-
経常収入 小計(a)	72,655	70,112	66,734	△3,378
給与関係費	-	-	-	-
物件費	-	-	-	-
維持補修費	-	-	-	-
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	-	-	-	-
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	-	-	-	-
退職手当引当金繰入額	-	-	-	-
支払利息	72,655	70,112	66,734	△3,378
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	72,655	70,112	66,734	△3,378
経常収支差額(a)-(b)=(c)	-	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別支出 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	-	-	-	-
一般財源充当額	-	-	-	-
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	-	-	-	-

行政コスト計算書の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	決算額の主な内容
受取利息及び配当金	支払利息(地方債償還利子)3,378千円の減

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表 (単位:千円)

区分	平成26年度	平成27年度 A	平成28年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	72,655	70,112	66,734	△3,378
行政サービス活動支出	72,655	70,112	66,734	△3,378
行政サービス活動収支差額	-	-	-	-
投資活動収入	249,082	241,759	223,098	△18,662
投資活動支出	80,300	60,600	582,400	521,800
投資活動収支差額	168,782	181,159	△359,302	△540,462
財務活動収入	80,300	60,600	582,400	521,800
財務活動支出	249,082	241,759	223,098	△18,662
財務活動収支差額	△168,782	△181,159	359,302	540,462
収支差額 合計	-	-	-	-
一般財源充当額	-	-	-	-
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

キャッシュ・フロー収支差額集計表の特徴的な事項

決算額の主な内容	行政サービス活動収入	償還利子	66,734千円
	投資活動収入	償還元金	223,098千円
	投資活動支出	貸付金	582,400千円

◆単位あたりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」を「実績」で割って円単位で算出しています。)

指標名	年度	実績	単位あたりコスト	分析内容(前年度との増減理由)
	平成26年度		円	
	平成27年度		円	
	平成28年度		円	
	平成26年度		円	
	平成27年度		円	
	平成28年度		円	

◆貸借対照表

(単位:千円)

勘定科目	平成27年度末 A	平成28年度末 B	差額 B-A	勘定科目	平成27年度末 A	平成28年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	223,098	120,383	△102,715
未収金	-	-	-	地方債	223,098	120,383	△102,715
財政調整基金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
短期貸付金	223,098	120,383	△102,715	賞与引当金	-	-	-
徴収不能引当金	-	-	-	未払金	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
土地	-	-	-	固定負債	3,438,289	3,900,306	462,017
建物・工作物	-	-	-	地方債	3,438,289	3,900,306	462,017
リース資産	-	-	-	長期借入金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	退職手当引当金	-	-	-
無形固定資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
土地	-	-	-	負債の部合計	3,661,386	4,020,689	359,302
建物・工作物	-	-	-	純資産	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	重要物品	-	-	-
重要物品	-	-	-	図書館資料	-	-	-
図書館資料	-	-	-	投資その他の資産	3,438,289	3,900,306	462,017
投資その他の資産	3,438,289	3,900,306	462,017	出資金	-	-	-
出資金	-	-	-	長期貸付金	3,438,289	3,900,306	462,017
長期貸付金	3,438,289	3,900,306	462,017	基金	-	-	-
基金	-	-	-	徴収不能引当金	-	-	-
徴収不能引当金	-	-	-	その他債権	-	-	-
その他債権	-	-	-	資産の部合計	3,661,386	4,020,689	359,302
資産の部合計	3,661,386	4,020,689	359,302	負債及び純資産の部合計	3,661,386	4,020,689	359,302

Ⅲ 財務構造分析

▽人にかかるコストの内訳

事業従事人数	常勤・再任用	非常勤	臨時雇用員	審議会委員等	合計(千円)
	月平均	月平均	年間従事延日数	実人数	
事業従事人数	0人	0人	0日	0人	0
給与関係費等	0千円	0千円	0千円	0千円	
内、時間外勤務手当	0千円				

貸借対照表の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	増減理由
短期貸付金	元金に係る期限が一年未満の債権で、返済計画に基づき償還されます。平成28年度は、対前年度比102,715千円の減。
長期貸付金	元金に係る期限が一年以上の債権で、返済計画に基づき償還されていますが、平成28年度は新病院建設工事費等の貸付があったため、平成29年度以降と比較し、平成30年度以降は、462,017千円の増。
地方債	元金に係る債務で、返済計画に基づき償還されていますが、平成28年度は新病院建設工事費等の貸付があったため、平成28年度以降と比較し、平成29年度以降は、359,302千円の増。

▽経常費用の構成割合



▽分析指標

(単位:%)

分析指標	年度	平成26年度	平成27年度 A	平成28年度 B	差 B-A
受益者負担比率		-	-	-	-
徴収不能引当率		-	-	-	-
一般財源充当比率		-	-	-	-

Ⅳ 総括

▽分析結果の説明

病院公債管理事業は、市民病院への貸付及びその償還元金及び利子の管理のみを行っています。そのため、経常費用は、100%が支払利息(地方債償還利子)となっています。

▽分析結果を踏まえた事業の課題

市民病院は、北大阪健康医療都市(健都)に平成30年度に移転建替を予定しており、現在は新病院建設工事を実施しています。その建設工事費等の財源としては、本市からの貸付金を予定しており、今後、さらに貸付金の増加が見込まれますが、市民病院の安定的な運営を図るためには、設立団体である市が、引き続き市民病院に貸付けを行っていく必要があります。